

「父への感謝」を

曾於・矢上主将



○：開会式中止で

悔しさを

味わっ

た。選手

宣誓をす

るはずだった曾於の矢

上竜太郎主将の写真

は「同世代の野球をし

ている人や、友人、保

護者の前で宣誓できな

くて残念」と話した。

中学から高校にかけ

て、新型コロナウイルス

の影響を大きく受け

た世代。選手宣誓の文

言には「3年間で痛感

した野球ができる喜び

と幸せを胸に、ここに

立っています」と盛

り込んだ。

一番伝えなかったの

は「父への感謝の気持

ち」。小学1年から12

年間、野球を続けさせ

てくれた父親への思

いを「大勢の前で伝え

たかった」という。宣

誓は「幻」となったが

「試合では、みんなを

感動させられるプレー

をしたい」と気持ちを

切り替えた。

(今村清太郎)